

HIKVISION



ネットワークバレットカメラ
クイックスタートガイド

Made in China

UD04288B

目次

1 外見の説明.....	2
1.1 I型カメラ	2
1.2 II型カメラ	4
1.3 III型カメラ	6
1.4 IV型カメラ	8
1.5 V型カメラ	9
2 取り付け	11
2.1 メモリーカードの取り付け	11
2.2 I型カメラのマウント	13
2.2.1 壁面マウント	13
2.2.2 吊り下げマウント	16
2.3 その他の種別のカメラマウント	18
2.3.1 直接マウント	19
2.3.2 ジャンクションボックスによるマウント	21
2.3.3 ギヤングボックスによるマウント	23
2.4 ズームとフォーカスの調整	24
2.4.1 I型、II型およびIV型	24
2.4.2 III型およびV型	26
2.5 ネットワークケーブル防水ジャケットの取り付け (オプション).....	26

1 外見の説明

1.1 I型カメラ

I型カメラの概要は以下の通りです。

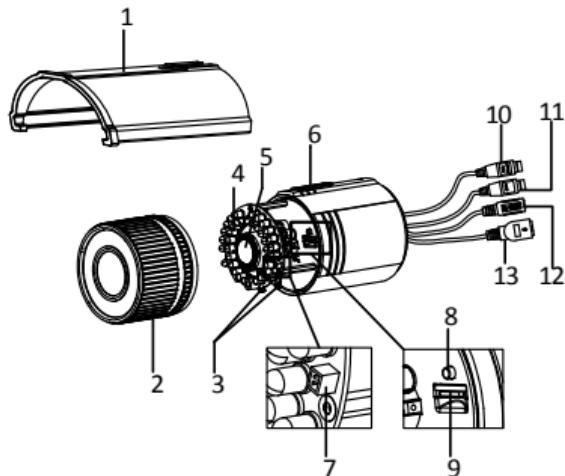


図 1-1 I型カメラの概要

表 1-1 説明

番号	説明
1	日よけ
2	フロントカバー
3	ズームおよびフォーカスレバー
4	赤外線 LED
5	レンズ
6	排気口
7	ビデオ出力インターフェイス
8	リセットボタン
9	メモリーカードスロット
10	音声ケーブル
11	アラームケーブル
12	電源コード
13	ネットワークケーブル

注意:

カメラの電源がオンの状態またはリブート中に RESET を 10 秒間押すと、ユーザ名、パスワード、IP アドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。

1.2 II型カメラ

II型カメラの概要是以下の通りです。

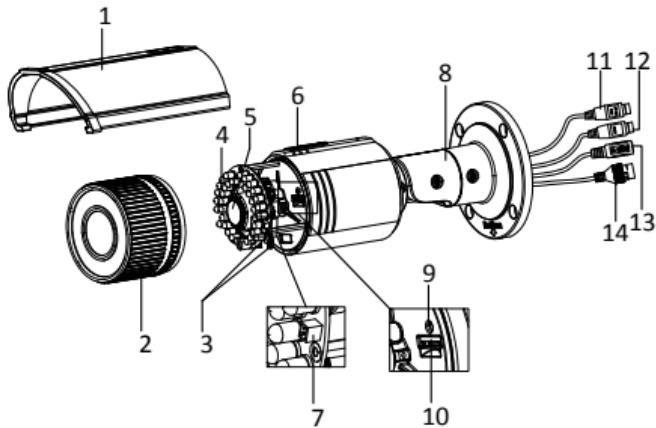


図 1-2 II型カメラの概要 (1)

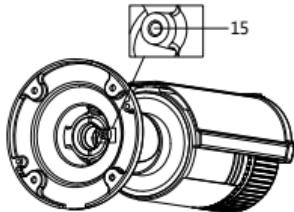


図 1-3 II型カメラの概要 (2)

ネットワークバレットカメラ・クイックスタートガイド

表 1-2 説明

番号	説明
1	日よけ
2	フロントカバー
3	ズームおよびフォーカスレバー
4	赤外線 LED
5	レンズ
6	排気口
7	ビデオ出力インターフェイス
8	取付金具
9	リセットボタン
10	メモリーカードスロット
11	音声ケーブル
12	アラームケーブル
13	電源コード
14	ネットワークケーブル
15	アース

注意:

カメラの電源がオンの状態またはリブート中にRESETを10秒間押すと、ユーザ名、パスワード、IPアドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。

1.3 III型カメラ

III型カメラの概要は以下の通りです。

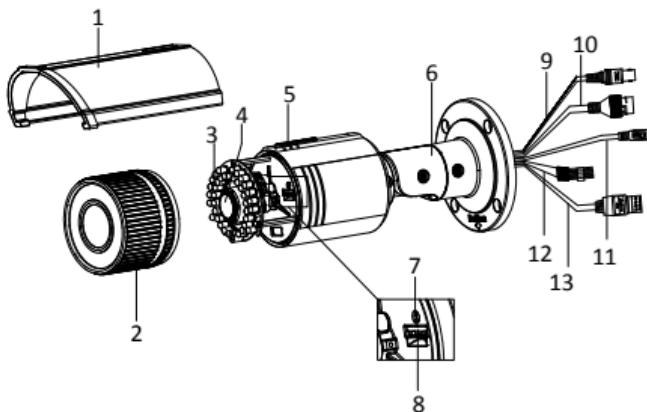


図 1-4 III型カメラの概要 (1)

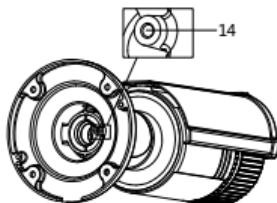


図 1-5 III型カメラの概要 (2)

表 1-3 説明

番号	説明
1	日よけ
2	フロントカバー
3	赤外線 LED
4	レンズ
5	排気口
6	取付金具
7	リセットボタン
8	メモリーカードスロット
9	ビデオケーブル
10	ネットワークケーブル
11	電源コード
12	アラームケーブル
13	音声ケーブル
14	アース

注意:

カメラの電源がオンの状態またはリブート中に RESET を 10 秒間押すと、ユーザ名、パスワード、IP アドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。

1.4 IV 型カメラ

IV型カメラの概要は以下の通りです。

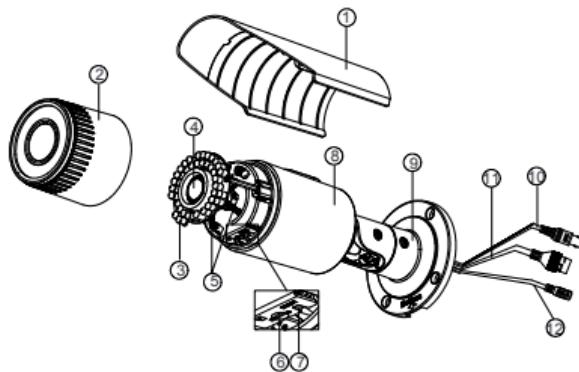


図 1-6 IV 型カメラの概要

表 1-4 説明

番号	説明
1	日よけ
2	フロントカバー
3	赤外線 LED
4	レンズ
5	ズームおよびフォーカスレバー
6	メモリーカードスロット
7	リセットボタン
8	カメラ本体

ネットワークバレットカメラ・クイックスタートガイド

番号	説明
9	取付金具
10	ビデオケーブル
11	ネットワークケーブル
12	電源コード

注意:

カメラの電源がオンの状態またはリブート中にRESETを10秒間押すと、ユーザ名、パスワード、IPアドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。

1.5 V型カメラ

V型カメラの概要は以下の通りです。

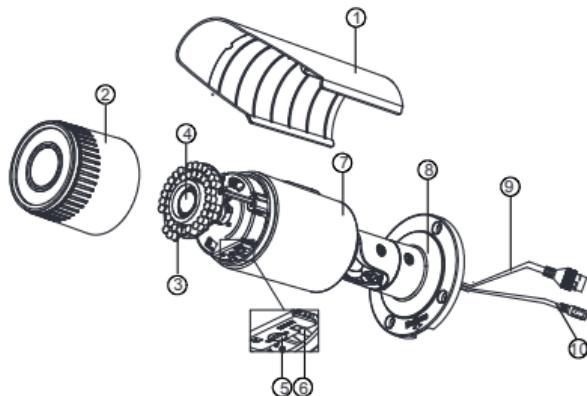


図 1-7 V型カメラの概要

表 1-5 説明

番号	説明
1	日よけ
2	フロントカバー
3	赤外線 LED
4	レンズ
5	メモリーカードスロット
6	リセットボタン
7	カメラ本体
8	取付金具
9	ネットワークケーブル
10	電源コード

注意:

カメラの電源がオンの状態またはリブート中にRESETを10秒間押すと、ユーザ名、パスワード、IPアドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。

2 取り付け

2.1 メモリーカードの取り付け

このシリーズのカメラはメモリーカードの取り付けに対応しています。カメラの種別が異なっても取付方法は同様ですので、I型カメラを例として取り上げます。

手順:

1. ロックネジを反時計回りに回してゆるめます。

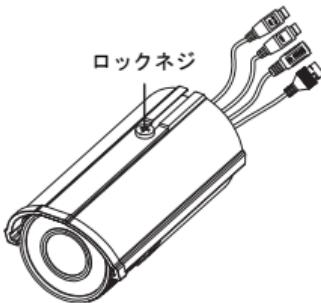


図 2-1 ロックネジをゆるめる

2. 日よけを取り外します。

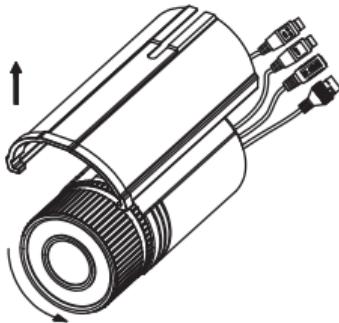


図 2-2 日よけの取り外し

3. フロントカバーを反時計回りに回転させて取り外します。
4. メモリーカードスロットにメモリーカードを挿入します。

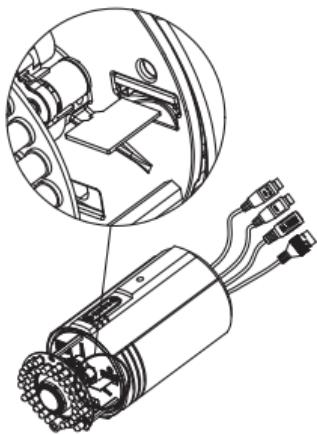


図 2-3 メモリーカードの挿入

5. フロントカバーを時計回りに回転させてカメラに再度取り付け、日よけを再度取り付けます。

6. ロックネジを時計回りに回して日よけを締め付けます。

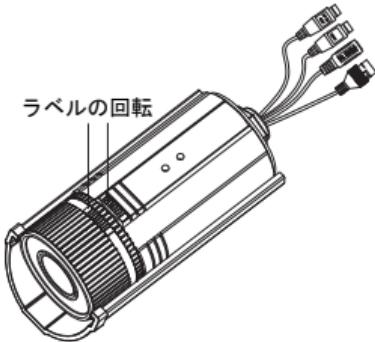


図 2-4 フロントカバーの締め付け

注意:

防水性能を確保するため、フロントカバーを時計回りに回転させる時にはフロントカバーの回転ラベルをカメラのラベルと合わせてください。

2.2 I型カメラのマウント

2.2.1 壁面マウント

始める前に:

壁面マウント取付金具はパッケージに含まれていません。取付金具は別途購入する必要があります。

手順:

1. 壁面マウント取付金具を同梱のネジで壁面に設置します。

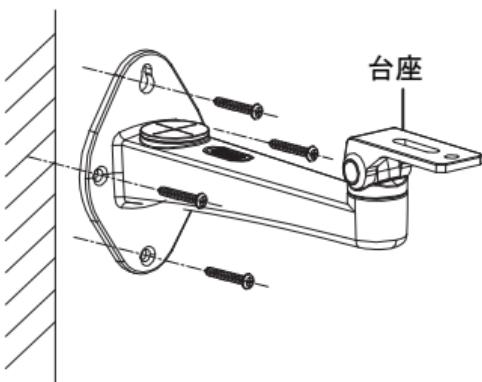


図 2-5 壁面マウント取付金具の取り付け

注意:

カメラをセメントの壁面に設置する場合、まず拡張ネジを挿入します。カメラを木製の壁面に設置する場合はセルフタッピングネジを直接使用することができます。

2. カメラを取り付金具の台座の位置に合わせ、同梱のネジでカメラを固定します。

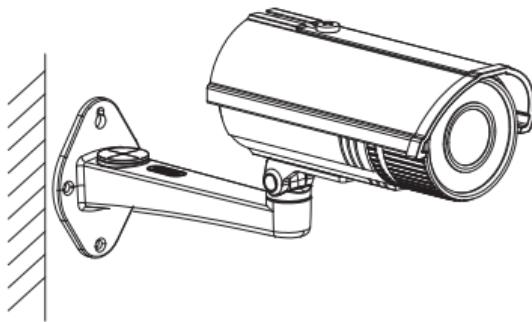


図 2-6 カメラを取付金具に設置します。

3. 監視角度を調整します。

- 1). パン調整ネジをゆるめ、チルト位置を 0° から 360° までの間で調整します。ネジを締めます。
- 2). チルト調整ネジをゆるめ、チルト位置を 0° から 90° までの間で調整します。ネジを締めます。

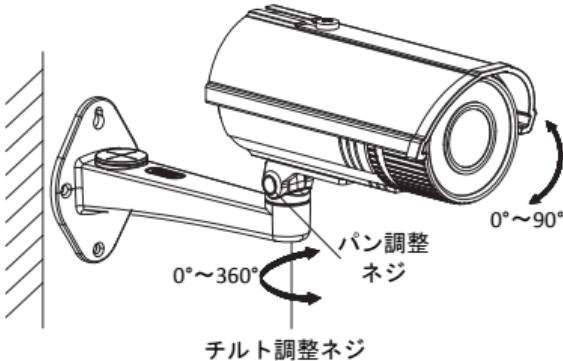


図 2-7 監視角度を調整します。

- ズームとフォーカスの調整 (2.4 節 ズームとフォーカスの調整を参照).
- (オプション) ネットワークインターフェイス用防水ジャケットの取り付け。詳細な取り付け方法については2.5 節 ネットワークケーブル防水ジャケットの取り付け (オプション) を参照してください。

2.2.2 吊り下げマウント

始める前に:

吊り下げマウント取付金具はパッケージに含まれていません。
取付金具は別途購入する必要があります。

手順:

- 同梱のネジで吊り下げマウント取付金具を天井に固定します。

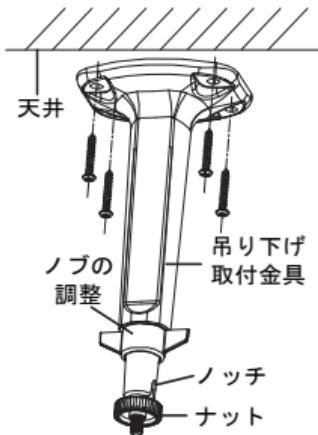


図 2-8 吊り下げマウント取付金具の固定

- カメラの日よけのロックネジをゆるめて外します。

3. カメラを吊り下げマウント取付金具に、ロックネジの穴を通じてねじ込みます。ナットを締めてカメラを固定します。

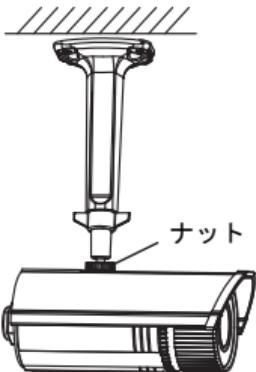


図 2-9 カメラの固定

4. 図 2-10 に示すように監視角度を調整します。

- 1). 調整ノブを緩めます。
- 2). 実際に使用する際に、必要に応じてノッチを回し、監視する現場の正面または反対側に向けてください。

注意:

角度の調整幅を大きく確保するには、カメラが下向きに監視を行う場合はノッチを監視現場の反対側に、カメラが上向きに監視を行う場合にはノッチを監視現場の正面に向けます。

- 3). パンポジションを 0° から 360° の間で調整します。
- 4). チルトポジションを 0° から 90° の間で調整します。
- 5). 調整ノブを締めます。

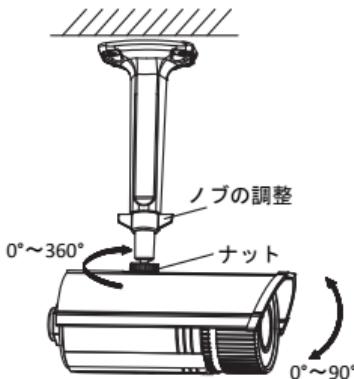


図 2-10 監視角度の調整

5. ズームとフォーカスの調整 (2.4 節 ズームとフォーカスの調整を参照。)
6. (オプション) ネットワークインターフェイス用防水ジャケットの取り付け。詳細な取り付け方法については2.5 節 ネットワークケーブル防水ジャケットの取り付け (オプション) を参照してください。

2.3 その他の種別のカメラマウント

始める前に:

このタイプのカメラには取付金具が装備されています。壁面や天井に直接マウントしたり、ジャンクションボックスやギヤングボックスを利用してマウントすることができます。

2.3.1 直接マウント

手順:

- ドリルテンプレート(同梱)を壁面または天井の、カメラを設置する場所に取り付けます。
- ドリルテンプレートのネジ穴 1 に合わせて、ドリルで壁または天井にネジ穴を開けてください。

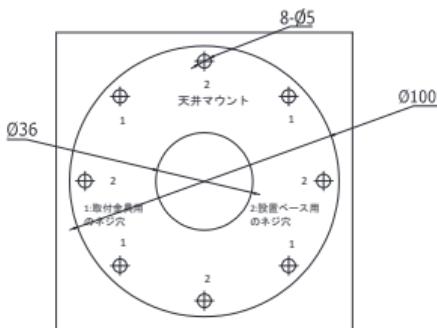


図 2-11 壁/天井のドリル孔

- 壁(または天井)を通してケーブルを配線する必要がある場合は、ドリルテンプレートに合わせて、ケーブルの穴を開けてください。ケーブルを壁(または天井)の表面から配線したい場合、このステップは飛ばしてください。
- カメラのケーブル配線。
- 同梱の拡張ネジでカメラを壁(または天井)に固定します。

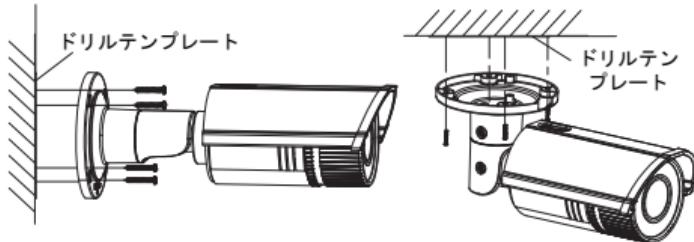


図 2-12 カメラの固定

6. 監視角度を調整します。

3 軸 (パン/チルト/回転) の調整によって、最適なカメラの回転および配置を調整することができます。以下の手順にしたがって監視角度を調整してください。

パンの調整

手順:

- 1). ロックネジ 1 をゆるめます。
- 2). カメラのパンポジションを調整します。調整範囲は 0° から 360° までです。
- 3). ロックネジ 1 を締めます。

チルトの調整

手順:

- 1). ロックネジ 2 をゆるめます。
- 2). カメラのチルトポジションを調整します。調整範囲は 0° から 100° までです。
- 3). ロックネジ 2 を締めます。

回転の調整

手順:

- 1). ロックネジ 3 をゆるめます。
- 2). 回転ポジションを回転させ、画像の方位角を調整します。
調整範囲は 0°から 360°までです。
- 3). ロックネジ 3 を締めます。

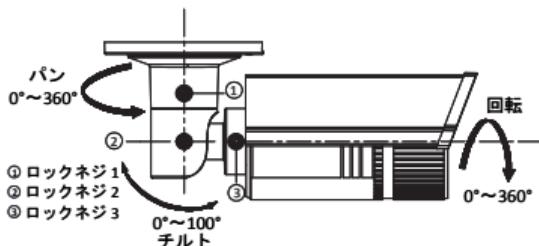


図 2-13 監視角度の調整

7. ズームとフォーカスの調整 (2.4 節 ズームとフォーカスの調整を参照)。
8. (オプション) ネットワークインターフェイス用防水ジャケットの取り付け。詳細な取り付け方法については2.5 節 ネットワークケーブル防水ジャケットの取り付け (オプション) を参照してください。

2.3.2 ジャンクションボックスによるマウント

始める前に:

ジャンクションボックスはパッケージに含まれていません。このマウント種別を採用する場合、別途手配する必要があります。

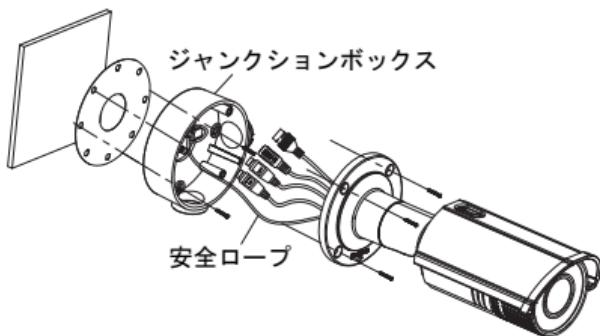


図 2-14 ジャンクションボックスによるマウント

手順:

1. ドリルテンプレート(同梱)を、カメラを設置する壁面に取り付け、ドリルテンプレートの穴 2 に合わせて壁にドリルで穴を開けます。図 2-11 を参照してください。
2. 壁(または天井)を通してケーブルを配線する必要がある場合は、ドリルテンプレートに合わせて、ケーブルの穴を開けてください。ケーブルを壁(または天井)の表面から配線したい場合、このステップは飛ばしてください。
3. 同梱の拡張ネジでジャンクションボックスを壁(または天井)に固定します。
4. カメラを安全ロープでジャンクションボックスに固定します。
5. (オプション) ネットワークインターフェイス用防水ジャケットの取り付け。詳細な取り付け方法については2.5 節 ネットワークケーブル防水ジャケットの取り付け (オプション) を参照してください。

6. カメラのケーブル配線。カメラの電源にインターフェイスを接続し、お使いのモニタ画面で画像が取得できているか確認してください。

注意:

画像が取得できない場合、次のステップに進む前に電源およびネットワーク接続を確認してください。

7. カメラをネジでジャンクションボックスに固定します。
8. 監視角度を調整します。[2.3.1 節直接マウント](#)のステップ 6 を参照してください。
9. ズームとフォーカスの調整 ([2.4 節 ズームとフォーカスの調整](#)を参照)。

2.3.3 ギヤングボックスによるマウント

始める前に:

ギヤングボックスはパッケージに含まれていません。このマウント種別を採用する場合、別途手配する必要があります。

手順:

1. カメラのアタッチメントをジャンクションボックスにネジで固定します。
2. (オプション) ネットワークインターフェイス用防水ジャケットの取り付け。詳細な取り付け方法については[2.5 節 ネットワークケーブル防水ジャケットの取り付け \(オプション\)](#)を参照してください。
3. カメラのケーブル配線。
4. カメラの電源にインターフェイスを接続し、お使いのモニタ画面で画像が取得できているか確認してください。

注意:

画像が取得できない場合、次のステップに進む前にインターフェイスの接続を確認してください。

5. カメラをネジでカメラアタッチメントに固定します。

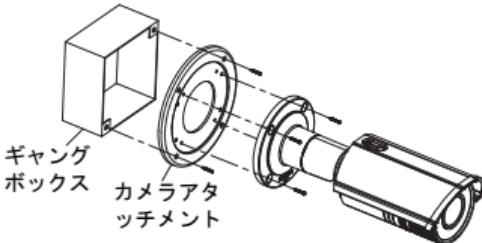


図 2-15 ギャングボックスによるマウント

7. 監視角度を調整します。セクション 2.3.1 **直接マウント** のステップ 6 を参照してください。
8. ズームとフォーカスの調整 (2.4 節 **ズームとフォーカスの調整**を参照)。

2.4 ズームとフォーカスの調整

2.4.1 I型、II型およびIV型

目的:

ズームレバー、フォーカスレバーを使用してズームとフォーカスレベルを調整することができます。以下の手順にしたがってフォーカスとズームを調整してください。II型のカメラを調整手順を説明するための例として用います。.

手順:

1. 日よけとフロントカバーを取り外し、ズームレバーとフォーカスレバーを露出させます。
2. モニタ画面でカメラの画像を確認します。
3. ズームレバーをゆるめ、レバーを T(望遠)と W(広角)の間で動かし、必要な画角にします。
4. ズームレバーを締めなおします。
5. フォーカスレバーをゆるめ、レバーを F(遠距離)と N(近距離)の間で動かし、最適なピントに合わせます。
6. フォーカスレバーを締めなおします。
7. 日よけとフロントカバーをカメラに取り付けます。

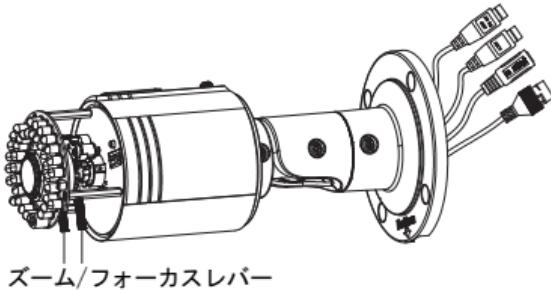


図 2-16 ズームとフォーカスの調整

注意:

カメラに固定レンズが搭載されている場合、ズームとフォーカスを調整する必要はありません。

2.4.2 III型およびV型

このタイプのカメラには電動式の可変フォーカスレンズが装備されています。Web ブラウザまたはクライアント ソフトウェア経由で PTZ コントロール パネルを開き、ズームおよびフォーカス レベルを調整することができます。

手順の詳細についてはネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

PTZ

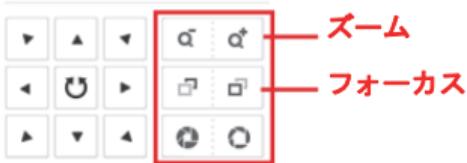


図 2-17 Web ブラウザ経由でのズームおよびフォーカス調整

2.5 ネットワークケーブル防水ジャケットの取り付け (オプション)

目的:

カメラを屋外に設置する場合、カメラを設置面に固定した後で、ネットワークケーブル用の防水アクセサリーを適用することができます。

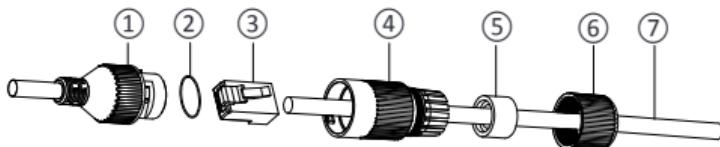


図 2-18 防水アクセサリーコンポーネント

表 2-1 コンポーネント

番号	コンポーネント
1	ネットワークインターフェイスソケット
2	O型ガスケット
3	ネットワークプラグ
4	防水エンドキャップ
5	防水ラバーガスケット
6	ロックナット
7	ルータ/スイッチからのネットワークケーブル

手順:

- 1) プラグなしネットワークケーブル ⑦ をロックナット⑥、防水ラバーガスケット⑤ (ラバーガスケットのはめ込み突起が防水エンドキャップ側を向いていること)、防水エンドキャップ④ の順に通していきます。
- 2) ツイストペアケーブルを正しい順番で差し込み、RJ-45 ネットワークプラグ③ をケーブルの端に取り付けます。
- 3) O型ガスケット ② をカメラのネットワークインターフェイスソケット①の端に取り付けます。
- 4) ネットワークプラグ③ をカメラのネットワークインターフェイスソケット①に挿入します。

- 5) 防水ラバーガスケット⑤を防水エンドキャップ④に挿入し、ロックナット⑥を防水エンドキャップ④に取り付けます。
- 6) 防水エンドキャップ④の留め金をカメラのネットワークインターフェイスソケット①の切れ込みに合わせ、防水エンドキャップ④をカメラのネットワークインターフェイスソケット①に固定して、取付は終了です。

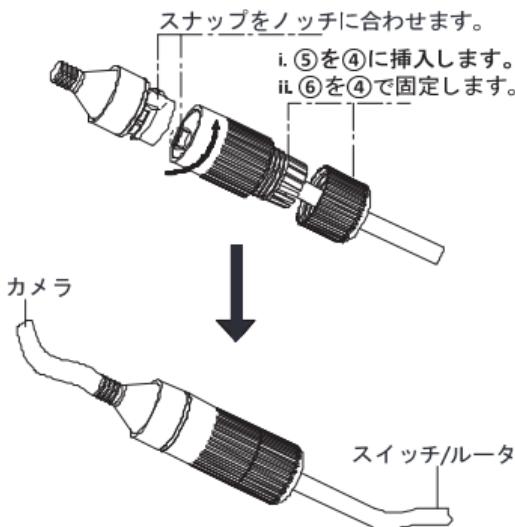


図 2-19 防水アクセサリーの取り付け